

大分県医療・福祉労働組合連合会（大分県医労連）
〒874-0938 大分県別府市末広町 6-27 ミッドビル 2B
Tel : 0977-75-7556 Fax : 0977-75-7560
E-mail : irouren3984@bloom.ocn.ne.jp ホームページ : <http://oita-irouren.net/>

平成 24 年 11 月 21 日発行

中野千香子新書記長あいさつ!!



大分県医労連は、9月9日別府市花菱ホテルで第54回定期大会が行われ代議員24名を始め役員・傍聴・3名の来賓の皆さん計55名が参加しました。

大会では、今年度県労連議長になった日野副委員長（写真右）が開会挨拶し、日本医労連中野新書記長（写真上）が、鹿児島から大分に駆けつけてくれました。看護師さんでもある中野書記長の情勢



報告では「医療・看護をめぐる情勢と今後のたたかい」ということで夜勤実態・勤務体制も深刻と女性だけではなく男性もリスクがあるという報告もあり医療現場は深刻です。また“改善するには仲間を増やして要求実現を・・・”が第一歩ですのでみんなで頑張りましょう！と激励をいただきました。今回の大会では5名の役員が退任し、中でも労組と共に年齢を重ねてきた3名の役員（写真右下）から「就職したと共に組合活動もし一緒に成長し、一緒に年を重ねてきました。なんか大変淋しいです」とあいさつしました。みなさん！ありがとうございました！！



新役員も6名増え、この1年頑張りましょう！！

<http://oita-irouren.net/>

第62回定期大会に参加して!

7月25日～27日に第62回定期大会に参加してきました。初参加でしたが全国から67人の発言に涙あり笑いありの有意義な3日間でした。賃金闘争や署名行動、働くルール作り 職場環境改善等全国と同じ思いの仲間が沢山いるって事 すごく嬉しく 本当に組合員になって良かったと実感しました。それと青年部と女性部が元気だと組合も元気だと言っていました。佐藤労組も今年若者が組合を盛り上げてくれています。働き続けられる職場を皆と一緒に 楽しく作って行きたいと思っています。

【報告：佐藤病院労組・写真提供：池田委員長】



労働組合とはなんぞや?

18

今回は、「あっせん」した事例です。ある単組で、団体交渉をしたところ安定的な職員の確保ができないことを理由に給食室部門を委託にし、管理職員一人を除くすべての給食部門職員を配置転換か解雇するといったことでした。説明不足に問題があるのにも関わらず団体交渉前に「決定事項」とした一方的かつ傲慢なやり方なので私たちは「あっせん申請」を提出しました。あっせん員は、相手側に『基本的労働条件に関するものは業務的団交事項であることを確認し、法令遵守を旨とし労使自治の観点から互いに誠意を持って協議するものとする。互いに良好な労使関係の確立に努め、維持向上を図るものとする』とし、互いに協定書を結び、再度団体交渉を行うことになりました。しかし経営者側は“決定事項であるから配置転換するか解雇となるか考える期間とし10月末迄に回答せよ”ということでした。また10月分の給与は70%支給とするとされ、この時点で到底納得できるものではないので、100%全額支給せよと交渉し納得しました。今後は撤回と職場復帰を目指して闘うことになりました。あっせんでは、協定書を結んだのにも関わらず不誠実な団体交渉なので、再度、経営者側に誠実な対応をすることを強く要求しました。私たちは、今後も労働組合の権利として「団体権・団体行動権・団体交渉権」で頑張りたいと思います！皆さまのご支援よろしくお願いたします！ 次回に続く・・・